

レジメン番号 g107 レジメン名 Zolbetuximab+CAPOX(2回目以降)

1クール 3週

催吐リスク(レジメン) **高度催吐リスク**

薬品名

用量

投与日

ビロイ注

600mg/m²

day1

オキサリプラチン注

130mg/m²

day1

カペシタбин錠

2000mg/m²

2投1休(C法) day1~14

血管への影響

副作用/主な特徴

オキサリプラチン注 炎症性抗がん剤

骨髄抑制、過敏症、末梢神経障害

総投与量680mg/m²でGrade2の末梢神経障害が20%以上出現、低温との接觸を避ける

カペシタбин錠

—

骨髄抑制、手足症候群、恶心・嘔吐、下痢

A法、B法、C法で用法用量が異なる。HFS予防で保湿剤推奨。

ビロイ注

非炎症性抗がん剤

恶心・嘔吐、Infusion reaction、骨髄抑制、肝機能障害



京都中部総合医療センター
Kyoto City Medical Center